

林業専用道開設状況

1. 規格等

10トントラックが通行可能となる規格(2級林道相当)

→ 設計速度: 15km/h、全幅: 3.5m(車道幅員3.0m)、最小曲線半径: 12m
補助金: 定額 25,000円/m(協議により50,000円/mまで引上可能)

2. 開設実績(見込含)

	H24		H25		H26	
	路線数	延長(m)	路線数	延長(m)	路線数	延長(m)
別府市	0	0	0	0	0	0
杵築市	0	0	0	0	1	400
国東市	1	2,483	5	6,430	1	907
日出町	0	0	0	0	0	0
姫島村	0	0	0	0	0	0
大分市	0	0	0	0	0	0
臼杵市	2	3,868	1	1,180	0	0
津久見市	0	0	0	0	0	0
由布市	2	3,227	2	1,080	3	1,610
佐伯市	5	4,420	1	2,340	1	800
竹田市	0	0	3	3,244	3	1,160
豊後大野市	0	0	0	0	0	0
日田市	2	1,247	5	6,200	2	1,900
九重町	1	400	3	3,330	1	480
玖珠町	0	0	0	0	0	0
中津市	1	1,163	1	1,047	1	233
豊後高田市	0	0	0	0	0	0
宇佐市	2	3,490	2	1,146	3	1,664
総計	16	20,298	23	25,997	16	9,154
	55 路線、 55,449 m					

3. 状況写真



河内線(佐伯市) 平成26年1月完成



屋根迫線(宇佐市) 平成26年1月完成



塔立線(竹田市) 平成25年7月完成



大徳線(国東市) 平成26年1月完成

搬出間伐重点区域



国東市国東町横手大字徳

H 2 5 搬出間伐予定区域

H 2 6 搬出間伐予定

名称	備考
林業専用道	H24年度 L=2,985 m
林業作業道	H25年度 L=3,800 m
	H26年度 L=4,200 m
既設林道	L=1,400 m
路網密度	利用区域 204 m/ha
	実施区域 281 m/ha
団地面積	61.00 ha
搬出間伐計画面積	H25年度 20.00 ha
	H26年度 20.88 ha

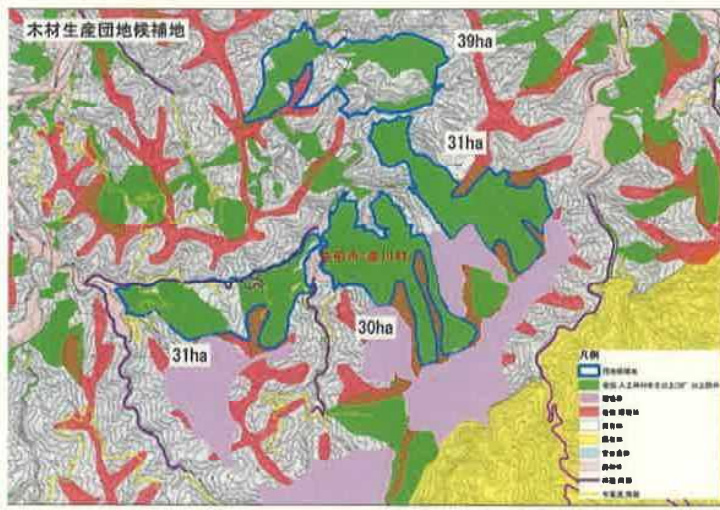
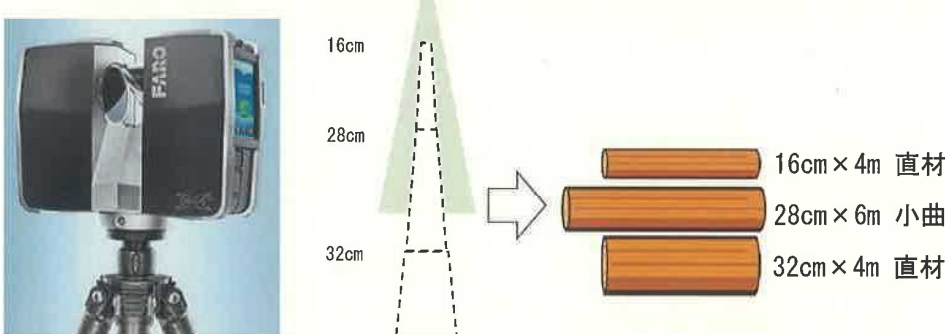

H25素材販売実績

搬出間伐面積	18.33 ha
素材生産量	2,179 m ³
販売価格	13,000 円/m ³
運搬費、市場経費	3,000 円/m ³
生産経費	8,000 円/m ³
補助金	3,000 円/m ³
差し引き	5,000 円/m ³
森林所有者受取額	10,000 千円



ここに記載されている内容は、森林の団地や数量または権利を保証するものではありません。参考資料としてご利用下さい。
この地図は、大分県知事の承認を得て5,000分の1森林基本図を複製したものである(承認番号林18-12 平成19年2月13日)。
大分県林業振興課 大分県林業振興センター 大分県林業振興センター 大分県林業振興センター

林業ICT化の推進(近未来の林業)

対策	(1) 森林GISの活用	(2) 3Dレーザースキャナの活用
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・施業提案技術の向上 ・木材生産団地の効率的な設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・団地の森林の正確な測定・評価の実現 ・体系的な高生産システムの設計
内容	<p>① 林業経営体に対し、安価に利用できる簡易GISを普及 → QGIS</p> <p>② 生産林・環境林等の情報を基に森林所有者に働きかけを行い、<u>木材生産団地を効率的に設定</u></p> 	<p>① <u>3Dレーザースキャナで森林を調査</u> → 本数・材積・曲がり等(精度、調査コストの検証が必要)</p>  <p>② <u>調査結果の応用</u> → <u>効率的な生産システムの設計</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・最適な路網ルート ・効率的で安全な木材生産 ・正確な試算による施業提案 ・生長量の予測・検証  <p>iPadで見積提案</p>

木材生産量: 100万 m^3 → 130~140万 m^3